



group 1



members



班員

members



いっちゃん
Script & character



たい
story



あかあや
music



キヨキヨ
character design



めい
group leader



さら
group leader

story



物語

①川を綺麗にしているシーン



②主人公の女の子がそうした理由が
回想によって明かされる。



③水保全団体の会員になる

1 子供時代

1. Aさんとお父さんが川に沿って散歩しました。
2. 1匹の不注意で跳んで岸辺の小魚に会いました。
3. Aさんは善良な心に基づいて小魚を川の水の中に放しました。
4. 過去の観光客が勝手に汚染した川に会います

2 学生時代

1. Aさんはサマーキャンプのタスクをしました。
2. Aさんは「川の水はそのまま飲める」と思っていたのですが、浮遊するペットボトルと正体不明の黒い油汚れを見て、すぐに濾すものを見つけました。
3. 砂利と草で簡単なフィルターを作りました。
4. 後に層を通して濾過しないと飲めないことが分かりました

3 大人時代

1. 夏休みの時、AさんとBさんは一緒に公園に行って、ピクニックをしました。
2. 昼食後、Aさんはビニール袋や缶などのゴミをそのまま川に捨てました。それを見たBさんは、川にゴミを捨てるのをやめるようAさんに言いました。Aさんは、これは大したことではない、水には影響がないと考えていました。
3. Bさんは、ウミガメがビニール袋で首に巻かれていることなどを例にあげ、そのゴミが湖や海に流れていることなどの被害を訴えました。
4. Aさんは自分の過ちに気づき、Bさんと一緒に川に捨てたゴミを拾って、川をきれいにしました。

4 まとめ

最終、Aさんは水保全団体の会員になります。

(このアニメテッドラーニングのロゴマークが出されます)

character



キャラクター



女の子（少女時代）
名前はまだ決まっていません
Aさんとしています



男の子
Bさん



女の子（学生時代）
Aさん

Script



セリフ

Script

1、子供の時代

- ① Aさん: いい天気だね、お父さん。そしてここからの景色もきれいですね。
お父さん: 確かにね、今日は何か面白いものに出会えるかもしれないね。
- ② お父さん: 見て、そこは何ですか。
Aさん: 見た目は.....一匹の小魚ですか? 行ってみます!
- ③ Aさん: お父さん、わたしたちはこのうっかり岸に跳ね上がった小魚を水に戻すべきですね。
お父さん: そうですね、これで小魚は自分の家に帰ることができます。
- ④ Aさん: お父さん、この川はもう汚れているようで、小魚を送り返して、本当に正しいのでしょうか.....

2、学生時代

- ① 友達: 今回の学校の研究活動は、何か面白い話題を見つけないか。
Aさん: この自然環境から観察できるかもしれませんね。
- ② Aさん: (川面を見る時) この水は直接飲むことができますか? これは論議になるだろう。
友達: 見て! 川面には.....ペットボトルと黒い油污れ? それはどこから来たのですか。
あさん: では、濾過してから飲んでもいいですか。
- ③ 友達: 私は、汚染されたような水を取ってきました。
Aさん: 玉石と砂粒と草葉を使って簡単なフィルターを作ったばかりなので、試してみましょう。
- ④ 友達: 本当にですね。上の濾過されていない水と濾過された水は対照的に濁っているように見えますね。

3、大人の時代

- ① Aさん: お久しぶりです。
Bさん: そうですね。今日はゆっくり話しましょう。
- ② Aさん: 今日は楽しかったですね。帰る準備をしよう。(ビニール袋や缶などのゴミを隣の川に捨てる)
Bさん: どうしてゴミを川に捨てたの? これは環境を汚染します!
Aさん: いいえ、これらのプラスチックは水に溶けないのに、どうして環境を汚染するのでしょうか。何もありません!
- ③ Bさん: ゴミを川に投げ込むと環境が汚染されることを知らないのか、例えば君が投げたビニール袋が、カメなどの小動物の頭に絡まって死んでしまうのは、環境に影響を及ぼすのではないのでしょうか。
Aさん:.....申し訳ありませんが、私はこのようにするべきではありません。これは確かに環境に影響を与えます。私は二度とこのようにすることはありません。私は今、そのゴミを掬い上げます。
Bさん: それが正しいのか、私が手伝いましょう。
Aさん: ありがとうございます!

thank you for listening !